

2020年3月18日

「日本国内の脳神経血管内治療に関する登録研究4 (JR-NET 4)」

当院は、脳神経外科・脳神経内科にて脳神経血管内治療を行った患者さんを対象にした「日本国内の脳神経血管内治療に関する登録研究」に参加しています。

血管内治療は、身体に負担が少ない低侵襲治療の代表として、近年急速に発展普及している治療法で、機材の進歩と技術の開発により適応が大きく広がり、脳神経疾患の治療として欠くことのできない基本的な治療手段となりました。

血管内治療を安全確実にを行うためには、高度な技術と経験が必要であり、術者および治療スタッフの教育、標準治療の確率等実施環境に関する一定の指針作りが急務となっています。そこで、脳神経領域の血管内治療に限定して国内で行われた治療症例の、実施内容および合併症の頻度と程度、術者の習熟度等の実態を調査し、多数のデータをまとめて解析を行い、我が国の脳神経血管内治療の指針を作成する基礎資料とするため、2005年から全国の主要な病院が協力して、調査研究を行ってきました。本研究はこれまでに行われた3回の研究に続いて行われるもので、当院も参加しており、2015年1月から2019年12月までの間に脳神経血管内治療が施行された患者さんのデータを報告する予定です。この調査研究は、すでに行われた診療で得られた結果を診療記録から集めるだけであり、患者さんに何らかの利益または不利益が生じることはありません。また、患者さんの住所・氏名など個人が同定されるような情報は診療担当者以外の第三者に知られることはありません。

もし、この調査研究にご自身の検査結果などが利用されることに対して異議がありましたら、担当医師にその旨をお伝え下さい。また、この臨床研究の内容を詳しく知りたい場合には、担当医師もしくは、当院における研究責任医師にお申し出ください。

◆主任研究者：神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井信幸
〒650-0046 神戸市中央区港島南町 2-1-1
TEL：078-302-4321、FAX078-302-0393

◆当院における研究責任医師：翠清会梶川病院 脳神経外科 相原寛
〒730-0053 広島市中区東千田町 1-1-23
TEL：082-249-6411、FAX：082-244-7190